

## 神戸市ネットモニターアンケート調査結果

テーマ	2025年度版「くらしの防災ガイド」
調査期間	2025年9月17日（水曜）～ 9月30日（火曜）
設問数	全7問（分岐設問除く）
対象モニター数	9,550名
回答モニター数	5,157名（54.0%）

### 【調査結果概要】

神戸市では、毎年、雨の多い季節を迎える前に「くらしの防災ガイド」を全戸に配布しており、2025年度も広報紙KOBÉ6月号に挟み込む形で配布しました。本アンケートは、「くらしの防災ガイド」について、認知度や内容の理解度、配布方法や時期に対する意見を把握し、今後の改善に活かすために実施しました。

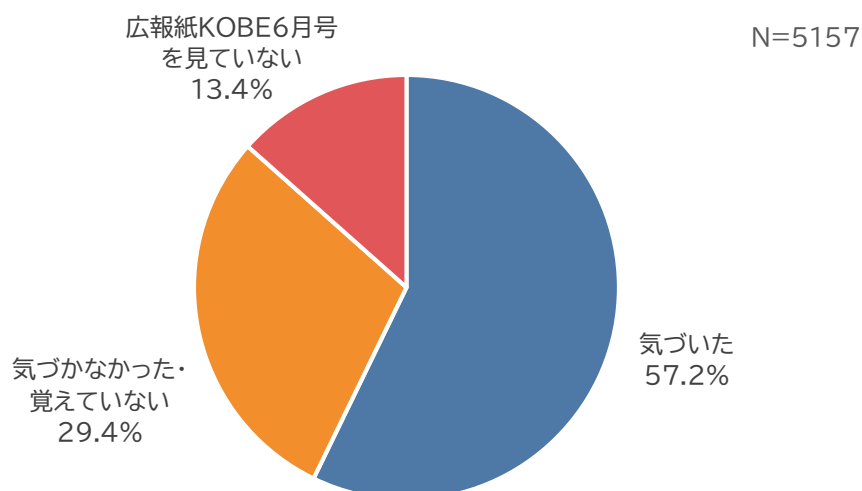
- ・「くらしの防災ガイド」の認知度は「気づいた（57.2%）」と比較的高い結果でしたが、約30%は挟み込みに気づいておらず、約13%は広報紙KOBÉ自体を見ていないことが分かりました。
- ・挟み込みに気づいた方のうち、「全部読んだ（39.2%）」「一部読んだ（54.4%）」で約93%の方が内容に目を通していました。また、「ハザードマップの活用方法（3STEP）」も、「全部読んだ（41.4%）」「一部読んだ（48.9%）」で約90%の方が読み、内容の理解度は「よく理解できた（29.5%）」「だいたい理解できた（67.8%）」で約97%の方が理解できたと回答しました。
- ・保管状況については「保管している（76.6%）」が多数を占め、防災バッグに入れるなど、実用的に活用されている様子がうかがえました。
- ・WEB版の認知度は、「知らなかった（56.6%）」が半数を超え、「知っていたが見たことはない（24.6%）」を含めると、8割の方が活用できていない状況でした。
- ・配布方法は「広報紙に挟み込む（40.1%）」が最多でしたが、「広報紙とは別の配布がよい（17.2%）」という意見も一定数ありました。「WEB版のみでよい」とする意見は5.2%にとどまり、紙での配布を求める声が多く見られました。
- ・配布の時期は「これまで通り」が40.3%と最多でしたが、「早めがよい」も32.4%あり、より早い時期に情報を得たいというニーズが一定数あることが分かりました。
- ・今後掲載してほしい内容は、「防災グッズ情報（55.4%）」「家族でできる防災対策（51.0%）」など、実用性や家庭向けの情報への関心が高く、「防災学習コンテンツ（41.6%）」「過去の災害事例（39.6%）」など、防災への知識・理解の向上に資する情報へのニーズも見られました。
- ・自由意見では、「紙資料は家族で共有しやすい」「保存して活用している」といった声や、「保存しやすいように冊子にしてほしい」「WEB版はデータが重く使いづらい」といった意見が寄せられました。

### 【総評】

「くらしの防災ガイド」は、必要な防災情報源として一定の役割を果たしていることが確認できました。今後も、より多くの方に関心を持っていただけるよう、今回のアンケートでいただいたご意見を参考にしながら、必要な情報を厳選して掲載してまいります。

配布方法については、紙媒体を求める声が多く、今後も紙による配布を継続していく必要があると考える一方で、WEB版の認知度や利用率が低いいため、より一層の周知に努めてまいります。

**問1** 2025 年度版「くらしの防災ガイド」は、広報紙 KOBE 6月号に挟み込んで配布しましたが、気づきましたか。

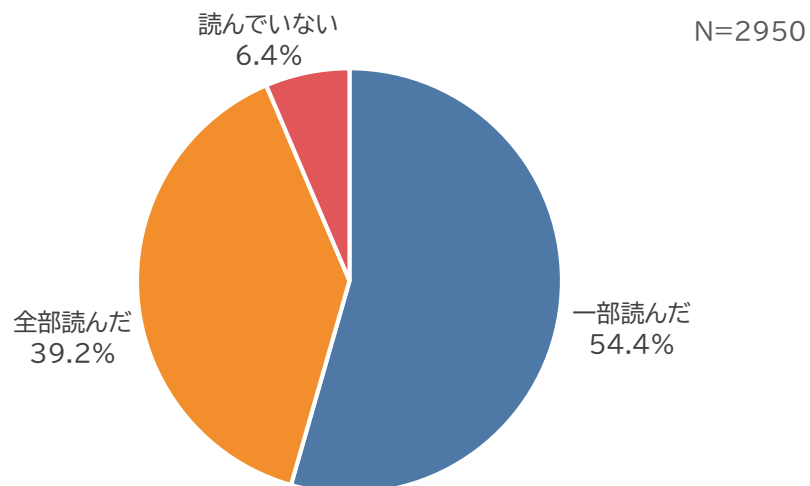


【参考】くらしの防災ガイド WEB 版（各区版 PDF ファイル）

[https://www.city.kobe.lg.jp/a19183/bosai/prevention/map/tokubetugou\\_new/pdfkohyo2019.html](https://www.city.kobe.lg.jp/a19183/bosai/prevention/map/tokubetugou_new/pdfkohyo2019.html)

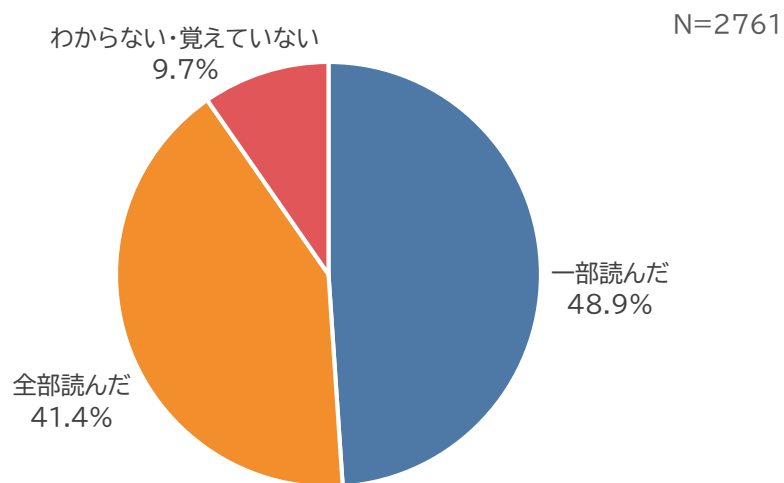
<「くらしの防災ガイド」に気づいた方>

**問1-1** 2025 年度版「くらしの防災ガイド」を読みましたか。



<「くらしの防災ガイド」を読んだ方>

問1-2 「くらしの防災ガイド」の表紙に掲載している「ハザードマップの『3STEP』活用方法（危険なルートの確認、安全な避難所の選択など）」を見ましたか。

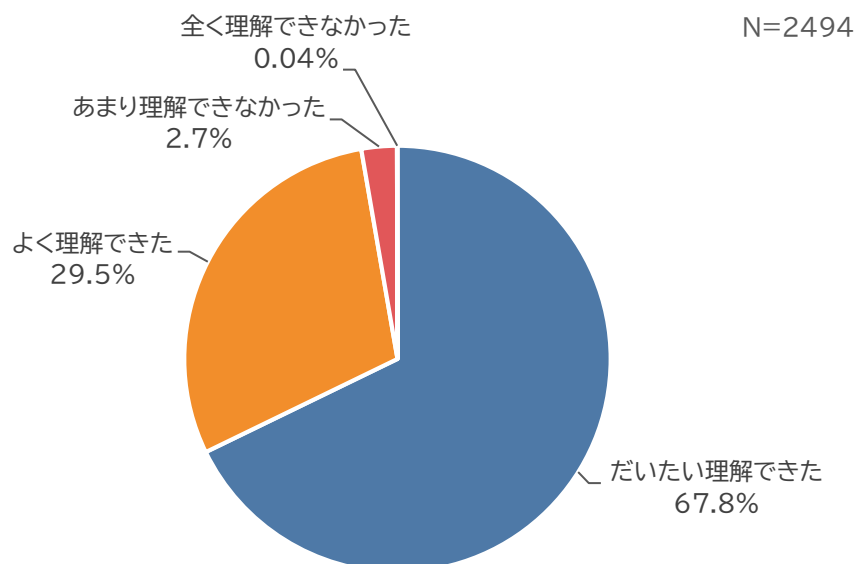


【参考】ハザードマップの「3STEP」（下記HP（右半分））

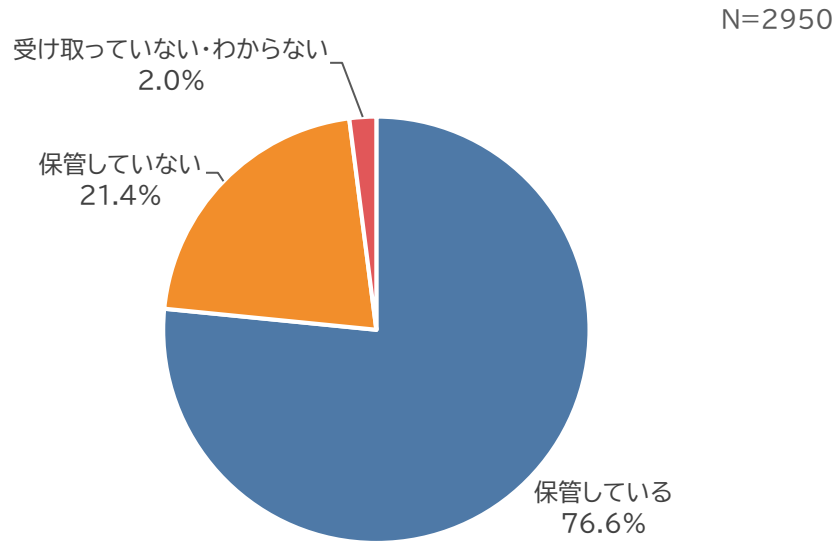
<https://www.city.kobe.lg.jp/documents/28756/20250514175327.pdf>

<「3STEP」を読んだ方>

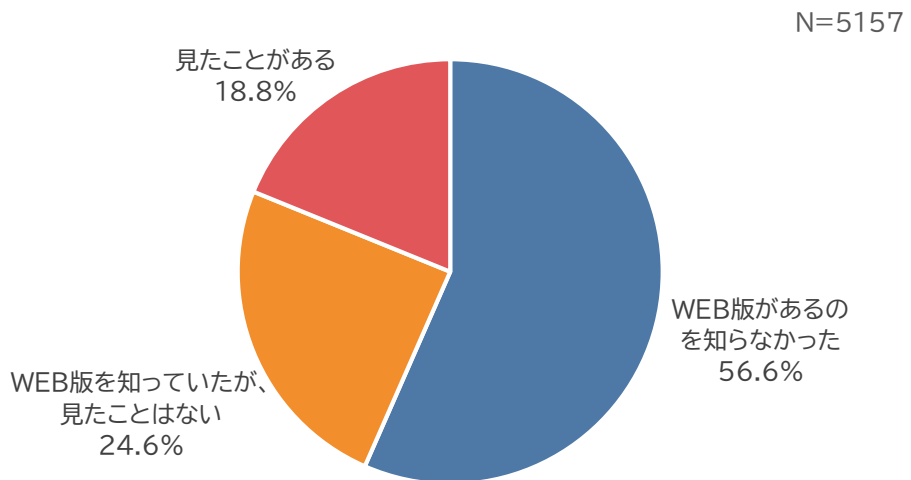
問1-3 「ハザードマップの『3STEP』活用方法（危険なルートの確認、安全な避難所の選択など）」の内容は理解できましたか。



問2 今年配布された「くらしの防災ガイド」を、保管していますか。



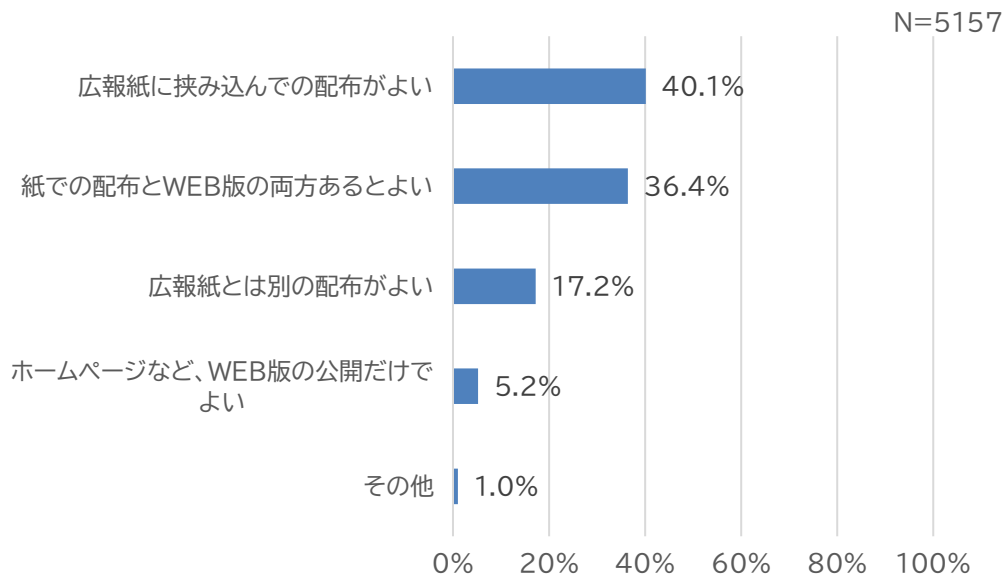
問3 神戸市ホームページで「くらしの防災ガイド」のWEB版を公開していますが、見たことがありますか。



【参考】くらしの防災ガイド WEB版（各区版 PDF ファイル）

[https://www.city.kobe.lg.jp/a19183/bosai/prevention/map/tokubetugou\\_new/pdfkohyo2019.html](https://www.city.kobe.lg.jp/a19183/bosai/prevention/map/tokubetugou_new/pdfkohyo2019.html)

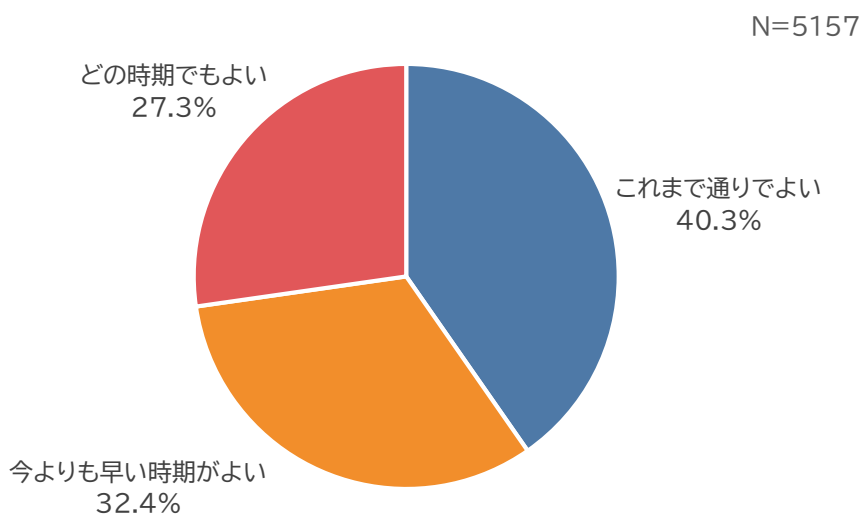
問4 「くらしの防災ガイド」の配布方法について、どの方法がよいと思いますか。



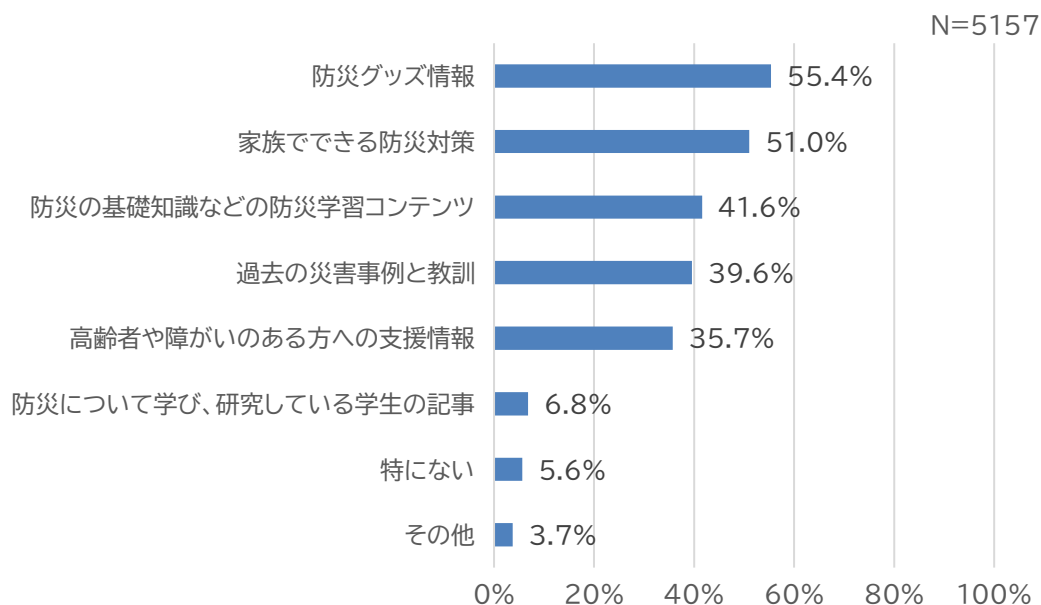
その他

- ・メール、LINE、インスタグラム、X、アプリなど。
- ・紙ベースもウェブも効果はある。防災広報チラシなどは内容的に変化がなく、文字だけで内容の要点が入ってこない。防災の手順を優しい表現で書いてあるが、文章ではなく箇条書きの方がわかりやすい。余計な丁寧さを省いて大きな文字、図などを使う方が見る気がするのではないかなと思う。
- ・冊子で保管出来る仕様にして欲しい。現在の配布では、古新聞と区別がしにくい。
- ・小学校で毎年定期的に配布する（イベントや運動会などで父兄に配布）。
- ・いざという時（スマホやPCが使えないような状況で）見ることを想定される内容であれば、紙で配布されている方が便利だとは思いますが、費用の面も気になるので、WEB版のみでもよいとは思いますが。個人的には、WEB版をわざわざ見るかなー？とは思いますが。
- ・重要であるため紙とWEBなど複数の媒体が必要と考えるが、さらに認知を上げる工夫も必要。
- ・地域の掲示板や駅などに共通の情報や近辺のハザードマップを掲示。
- ・駅、スーパー、役所などの生活する所に告知。
- ・職場や学校、宿泊施設、駅での配布。
- ・防災意識を高めるイベントで配布されても良いかと思えます。

問5 「くらしの防災ガイド」は毎年、梅雨の時期にあたる6月号と一緒に配布（5月下旬から月末までに配布）していますが、近年は5月中に雨が多くなる傾向があります。そのため、配布時期の見直しを検討していますが、いつ頃の配布がよいと思いますか。



問6 「くらしの防災ガイド」に、今後掲載してほしい情報や特集があれば教えてください。（該当するものすべて）



#### その他

- ・トイレ問題の他、女の子や女性が安全に安心して避難所で過ごすための情報
- ・過去の災害事例（阪神大水害など）
- ・避難所の情報（避難所と避難場所の違い、使用方法、避難所生活、防犯対策等）
- ・避難所に行くか、在宅避難かの判断基準
- ・アレルギーをもっている方の防災食
- ・持ち物だけでなく、普段から備えておく事項のチェックリスト
- ・災害時の給水場所や、具体的な取り扱い方法
- ・防災を学べる場や防災士講習の紹介、避難所にある資材の紹介やローリングストック（日常

的に食べている食品や生活用品を少し多めに備蓄し、使った分を補充しながら常に一定量を保つ防災対策の方法)

- ・ 防災用備品チェックリスト
- ・ ペットと避難する際の情報
- ・ 地図を拡大してもっと見やすくしてほしい
- ・ 外出先での避難方法
- ・ 防災グッズの情報
- ・ 子育て世帯が準備しておくべき常備品

問7 「くらしの防災ガイド」について、ご意見ご感想がありましたら自由にお聞かせください。

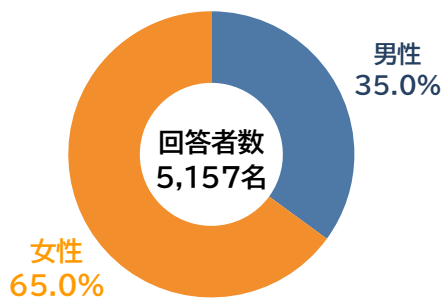
- ・ 災害はいつ起こるか分からないので、心構えや知識は大事だと思います。こうやって知っておくべきことを周知してくださるのはありがたいです。
- ・ 毎回地域マップを確認してから保存しています。神戸は震災に遭った経験があるので、事前準備に役立っています。
- ・ いつも広報紙 KOBE と合わせて送付していただけるので助かっています。ネットで調べて確認もしますが、手元に紙資料があると、家族がよく見る場所に保管して共有もできるのでありがたいです。
- ・ 毎年分、保管しています。今後も継続してください。
- ・ カラーでとても見やすく、子供も一緒に見えています！
- ・ 引越してきてすぐのタイミングで手に取ったので周辺のリスクを知るのにとっても役立ちました。
- ・ 毎年保存して、気になった時にいつでも読み返しています。WEB 主体の時代ですが、今後も配布を続けてほしいです。
- ・ 大切に保管しています。有事が起こったら通信が途絶える事も想定し、リビングにあります。神戸で生活しているからこそ防災の大切さを振り返り考える大切な機会をいただいています。
- ・ コンテンツは充実させて欲しいですが、そのためにも紙配布はやめて、WEB ページに統一すべきと考えます。
- ・ WEB 版について、重すぎて使いづらい。いざという時に焦っているのに使えないと思います。
- ・ 広報紙を全く読まない人が多いので、挟まず、別々の配布がいいかと思います。
- ・ 表紙の『2025 年度版』という文字が小さい。最新版がどれかすぐにわかるように、もっと大きく目立つようにしてほしいです。
- ・ だんだん紙質が悪く保管していても地図の印字が消えてきます。改善をお願いします。
- ・ 2023 年版に比べて 2024、2025 年と中身がどんどん削られているので、入れ替えられずに 3 年分を保管している。
- ・ 避難時に持ち出す荷物は季節によって必要なものが変わるため、それぞれの季節に応じた持ち物の例も記載してもらえると参考になります。

- ・防災ガイドは長く保管できることが大切だと思います。WEB版も便利ですが、一覧性では紙の方が優れているため、紙版も継続してほしいです。また、梅雨の時期が早まっているので、配布時期も早めが望ましいです。
- ・見た目が毎年ほとんど変わらないので、前年と同じ内容だと思い込んで読まないことがあります。新しい特集などが一目で分かるような工夫があると良いです。
- ・避難経路については、良い指摘だと思う。川を挟むとか、逃げ場所としてはあまり好ましくない。天井川が多い阪神地区だけに、有用な情報。特に大雨で水浸しになりそうな場所は、日ごろから注意喚起があっていいくらい。
- ・保存しやすいように冊子にして欲しい。
- ・防災を啓蒙する機会はどんどん設けてほしい。
- ・災害が起きた時、より詳しい正しい情報を知るにはスマホが一番ですが、使えなかった時のことも考えて、公衆電話の場所も載せてほしいです。
- ・小さい冊子にして、避難グッズにいれられるようにしてほしい。販売でも可。
- ・できればポータブルな紙面の方が持ち運びやすく、いざ避難する時に役立つと思っています。かばんや服のポケットに入るサイズが便利かなと思いました。

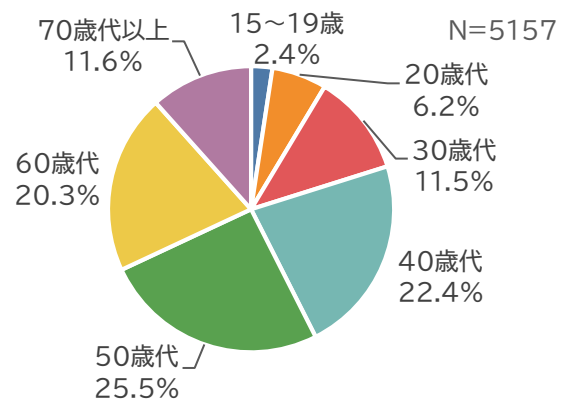
全 846 件のご意見をいただきました。ありがとうございました。

## 回答者構成比

### 【性別】



### 【年代】



### 【区】

